

(3) 調査員のコメント

(資料提供:目黒信用金庫)

【製造業】

- (1) 予算削減により、今まで通り役所からの受注を確保できるか不安を感じている。
(印刷 4名)
- (2) 受注が減少し労働時間の短縮を行っている。3月以降の受注を期待している。
(印刷 2名)
- (3) 業況は変わらない。
(パンフレット印刷 9名)
- (4) 業態的に、今後も厳しい状況が続く見込みである。
(出版 3名)
- (5) 取引先の倒産などにより受注は減少しており、従業員の賃金見直しを実施している。
(貴金属加工 8名)
- (6) 景気低迷により、売上は横ばいで推移している。
(パン生菓子の製造・販売 15名 パート9名)
- (7) 平成21年8月をもち廃業した。
(米菓・あられ製造 0名)
- (8) 現状では業況は良好である。税金面での資金が大変。
(製餡 12名)
- (9) 景気低迷により受注の減少が大きいため、労働時間の短縮などを行っている。
(トランク製造 3名)
- (10) 売上は減少したままの状態で業況は厳しい。
(計測器製造 9名)
- (11) 短納期の受注でスポット的に忙しい時もあるが、全体的には業況はまだ苦しい。
(計速器部品製造 2名)
- (12) 取引先の倒産により受注は減少しており、新しい取引先を見つける事が課題である。税法改革などを望んでいる。
(建築用鉄骨加工 1名)
- (13) 景気低迷のため、受注が減少している。
(工業用ヒーター製造 29名 パート10名)
- (14) 売上が減少しており、業況は厳しい。
(合成樹脂加工 5名 パート2名)
- (15) ぽつぽつと仕事は出ているが、受注は良くない。今後、倒産するところが多くなると懸念している。
(合成樹脂加工 0名)
- (16) 上向きの兆候は見えてこない。
(合成樹脂加工 6名)
- (17) 売上が低迷しており、経費の節減、在庫の圧縮に取り組んでいる。
(紙器、パッキング抜型製造 4名)
- (18) 売上は横ばいで推移している。
(車輛用電気部品加工 14名 パート7名)
- (19) 売上は50%近く減少し、業況はかなり厳しい。
(省力機械製作 5名)
- (20) 売上は、かなり減少している。
(船舶部品製造 3名)
- (21) 受注は長らく低迷していたが、ここに来て電子部品製造業の回復とともに受注が戻ってきた。
(測定器機製造 3名)
- (22) パチンコ関連の受注が一時停滞していたが、ここに来て動きが出てきている。
(ソレノイド等電子部品製造 3名 パート5名)
- (23) 受注の低迷が1月頃にあったが、現在は回復の兆しである。
(通信機・計測器等の挽物部品 1名)
- (24) 売上は横ばい傾向である。
(通信機器製造 12名 パート3名)
- (25) 大口受注先が無くなり、売上が減少しており、現状ではかなり厳しい。
(通信機部品製造 4名)
- (26) 半導体市場の回復に伴い、売上也回復傾向である。3月より据置きしていた借入返済が始まるが、資金繰りは心配ない模様である。
(通信機部品製造 4名 パート3名)
- (27) 地元基盤が確立しており、安定している。
(電気計器 2名)
- (28) 社員が高齢化しており、若手の人材が不足している。
(電球製造 3名)
- (29) 売上は低迷しており、現況は厳しい。
(トランス製造 15名 パート1名)
- (30) 取引先の業況も落ち込んでおり、受注は下降気味で利幅も少ない。事業を縮小する方向でいる。
(抜型製造 8名)
- (31) 業況が悪く売上が低迷している。
(歯車製造 2名)
- (32) 売上は減少しており、現況は厳しい。
(板金加工 2名)

- (33) 景気低迷により、受注が減少している。
(プラスチック金型・設計製作 4名)
- (34) 仕入材料の値上がりで厳しい。
(プラスチック金型製作 3名)
- (35) 今期はまとまった受注があり忙しかったが、受注に波があり、それが終わると暇になってしまう。
(プラスチック製品成形 2名)
- (36) ご主人一人にて仕事をしており、FAXにて図面がきてからの仕事で、数量も数個単位の注文のようである。
(プラスチック板金 1名)
- (37) 業種として、しばらくは低迷した状況が続くものと思われる。
(プリント基盤製造 3名)
- (38) 地元を細かく営業しており、地元基盤が確立している。
(ライニング製作 12名)
- (39) 売上が低迷しており、業況は悪化している。
(螺子製造 2名)
- (40) 売上高などは、横ばいで推移している。
(ろ過器製造 1名)

【卸売業】

- (1) 取引先の減少により、売上は減少傾向にある。
(漆器販売 4名)
- (2) 取引先の減少により、売上は低迷しており、収益も悪化している。今後の業況回復は厳しい。
(鋼材卸売 3名)
- (3) 景気の低迷で事業を縮小してきている。
(材木卸売 2名)
- (4) 顧客の低迷により、売上が横ばいで推移している。
(材木卸売 3名)
- (5) 景気の底つき感はあるが、回復については、まだ先が見えず、流動資金の確保を行っている。
(プラスチック材料卸売 6名)
- (6) 景気低迷により、売上は横ばいにて推移している。
(生花園用品の卸売 6名)
- (7) 取引先の廃業・移転により苦戦している。
(包装資材の卸売・小売 3名)
- (8) 地元取引先が減少傾向にあり、売上は厳しい。
(包装用品販売 0名 パート1名)
- (9) 経費節減も限界になっており、売上は伸びず厳しい。
(ダンボールパッケージング 5名 パート1名)

【小売業】

- (1) 立地に恵まれており、現状、売上は横ばい状態であるが、商品数で大手に顧客が流れている。
(飲食料品販売 2名)
- (2) 昔からの取引先が中心の営業。今期はエアコンの販売が好調であった事と修理が多かったようである。
(家庭電化製品販売・修理 1名)
- (3) エコポイントなどで一時売上は伸びたが、また売上は下降している様子である。
(家庭電気器具販売 3名 パート2名)
- (4) 新規先の開拓に力を入れている。
(建築金物販売 4名)
- (5) スーパーなど大型店舗が競合しているが、長年地元で営んできた基盤を重視し、顧客への配達サービスを行っている。
(米販売店 3名)
- (6) 近隣及び昔からの固定客を中心に営業しているが、最近では売上げが低迷している。
(コンビニエンスストア 2名)
- (7) 現状では新店舗の売上が予想より下回っており、今後の売上の状況で左右される。
(コンビニエンスストア 6名)
- (8) 景気の低迷により、低調で推移している。
(生花・園芸用品販売 5名 パート2名)
- (9) 売上は横ばいであり、収益が低迷している。
(精肉販売 3名)
- (10) タスポ導入も浸透してきており、自販機の売上も回復してきている。
(たばこ販売 0名)
- (11) 商店街の集客力が低下している。
(茶・海苔小売 3名)
- (12) 地元固定客を多く保有し、業況は安定している。
(パン製造販売 3名)

【サービス業】

- (1) 文化庁から来年度の予算も下り、政権交代の影響は限定的であった。
(影絵公演 8名)
- (2) 地元固定客を中心に売上を確保している。
(クリーニング 3名 パート2名)
- (3) 個人顧客は、外注をしている競合店に流れているが、渋谷のNHK食堂など法人を中心に活動している。
(クリーニング 2名 パート3名)

- (4) 景気低迷により、売上は減少している。
(自動車整備・販売 5名 パート2名)
- (5) エコカー、高速道路の無料化により、自動車ユーザーの増加に期待している。
(自動車整備及び新車販売 12名)
- (6) 売上が減少しており、業況は厳しい。
(ソフト開発 10名)
- (7) 従業員2人の小さな店のため新規顧客獲得に苦戦しているが、これからはその開拓に力を入れていく。
(美容 2名)
- (8) 景気低迷により、売上は減少している。
(美容一般 1名)
- (9) 景気低迷により、売上は横ばいで推移している。
(理・美容 17名)
- (10) 既存客のみの利用で、業況は横ばいで推移している。
(理容 2名)
- (11) 若干の売上増加が見込まれるような動きはあるものの、厳しい状態が続いている。
(理容 8名)
- (12) 顧客の減少により、売上も減少している。
(理容 4名)
- (13) 地元固定客を中心に売上を確保している。おつりを新券で渡している。
(理容 2名)
- (14) 競合店舗が多く、顧客数は減少傾向である。
(理容 1名)
- (15) 昔からの取引先顧客が高齢になり減少しているが、長年の営業基盤を軸に既存顧客を大切にしている。
(理容 2名)

【建設業】

- (1) 景気悪化により、業況は低迷している。
(硝子・サッシ・エクステリア販売 3名)
- (2) 高齢により仕事はしていない。
(建設請負 4名)
- (3) 当面の受注は、確保している。民間の受注に力を入れている。
(建設工事 9名)
- (4) 社長が高齢で後継者もない事から、知人などの仕事のみで抑えている。
(建築・塗装・大工 1名)
- (5) 建築計画の話は色々あるが、顧客と金融機関との間

での融資交渉がうまく行かず、流れるケースが多い。

- (建築請負 12名)
- (6) 仕事受注少なく、厳しい状況が続いている。
(建築工事 1名)
- (7) 景気低迷により、売上は横ばいで推移している。
(建築工事 3名)
- (8) 景気悪化の影響を受け、新規先確保に取り組んでいる。地元で信頼を確立している所以懸念は無い。
(建築工事 3名)
- (9) 受注価格の引下げ依頼が多く、また他社との競争により受注が減少傾向にある。
(総合建設 30名)
- (10) 景気低迷により、同業者も同様に厳しい。
(総合建設 2名)
- (11) 売上が低迷しており、現況は厳しい。
(総合建設 5名)
- (12) 地元を細かく営業しており、地元基盤を確立している。
(総合建築 7名)
- (13) 地元基盤は確立しており、安定している。
(厨房設備 5名)
- (14) 仕事は出てきているが、固定費などが増えており、やや苦しい状況にある。ボリュームの拡大を図っている。
(塗装 2名 パート5名)
- (15) 建築業の不況に伴い、厳しい状況にある。
(土木工事 5名)

【不動産業】

- (1) 家賃の安い物件へ移る動きが見られる。元々家賃設定が高い場所なので新しい入居者が見つからず困っている。
(不動産仲介 5名)